

広場「WITH」ってどんなところ？

おもちゃや絵本がいっぱいの、親子の居場所です。
 同年代のおともだち親子と遊んだり、子育て情報を入手したり、
 カフェコーナーで一息ついたり。
 子育ての悩みやお困り事は、いつでもスタッフが相談に応じます。
 会員のお子さんの一時預かりもおこなっています。

広場の紹介動画はこちら



一時預かり
 利用案内

WITHでは、利用会員の皆様を対象に、
 広場内一時預かりを実施しています。
 病院に行きたい、上の子の用事がある、リフレッシュしたい・・・
 そんな時、いつも親子で遊びに来ているWITHで、
 お子さんをお預かりします！
 担当スタッフがご説明しますので、お問い合わせください。

- 実施日：月～金曜日の9:30～15:00（広場開所日のみ）
- 対象：広場利用会員の生後6か月～3歳までのお子さん
- 一時預かり登録料：年度毎 お子さん1人につき300円
- 利用料：1時間400円（延長30分毎に200円）
- 利用方法：最大4時間 月8回まで
- 定員：3名
- ご予約方法：利用日の2か月前から3日前までに、
 広場または電話で受付いたします。



◆ ご利用方法 ◆

- 9:30～15:00の間、自由にご利用いただけます。
 ただし、混雑しているとスタッフが判断した場合は、
 利用をお断りすることがあります。
- ランチタイムは、12:00～12:45の間で食事を取ることができます。
 離乳食・お弁当の持ち込みは自由ですが、おやつはご遠慮ください。
- ランチタイムは、遊べる部屋が限られる場合があります。
- マスクの使用は個人の自由とさせていただきます。

- ▼以下、ご協力をお願いします。
- 使用済みオムツなどのごみはお持ち帰りください。
- 来所時の手洗いに協力をお願いします。
- 体調が悪い場合はご利用をご遠慮ください。
- 水やお茶の販売はしていますが、各自水筒をお持ちください。

● あとがき ●

昨年の手帳のメモに「子どもにとって大切なのは完璧な親ではなく、ちゃんと見てくれている存在」という文章を見つけました。また、先日受けた研修で、核家族が定着した現代は親との同居がなく子育て世代の親モデル不在で親教育がなくなっていると教わりました。言われてみれば両親は核家族一世代目、私自身も二世代目でした。

当時まだ珍しく両親は共働きでしたので、今年米寿を迎える母は親の同居もなく、よく頑張ったなあと思います。その一方で私にかかる家事負担やよその家の片付けようや整いように気付く学齢になると、う～ん？と単純に肯定できない所も見えてきて、子どもながらも複雑な気持ちもありました。が、家事全般ほぼ独学で体得したおかげで家庭を持って困ることはなかったし、家が相当散らかっていても子どもは育つのも体感としてわかっていたし、教育も十分に受けさせてもらったので大変感謝しています。

多忙な母だったのでちゃんと見てくれている存在だったかどうかは疑問ありますが、最初の文章に続く言葉で、「子育てで大切なのは両親が幸せを感じる世の中をどう創れるかということ」とあり、そこはできていたんじゃないかなと思います。母は人生で最も平和教育に力を注ぎ入れ、それが彼女の幸福（今でいう推し活ですかね）であり、それをまさに背中子どもたちに見せてきたんだと思います。

次世代に伝えられることって、そんなに多くないんですよ～一つか二つくらいじゃないかな？本当にね（笑）
 （相談担当スタッフ K）